SYNODOS Lab
political innovation
×
SERVICE GRANT

social action tank

ソーシャルアクションタンク［2020/21］

2020年 7月

social action tank

［ver.2.0］

いま社会には、非難や否定があふれている。

しかし、非難や否定が何か新しいものを生み出す時代は過ぎ去った。

いま必要なのは、問題を解決することである。

問題を解決するためにこそ、すべての英知と経験を集約しなければならない。

そしてそれを行うのは、われわれ建設的市民である。

「建設的リベラル」とは、山積する社会課題を前に、建設的であろうとする意志と態度を表すものである。

Not negative, but constructive.

©2020 Social Action Tank

ビジョン

社会的包摂

D & I

ボランティア

連帯経済

パートナーシップ

コミュニティ

フェアネス

「建設的リベラル」を創造する

セーフティネット

つながり

社会参加

ソーシャルデザイン

互助

プロボノ

地域づくり

©2020 Social Action Tank

なぜいま「建設的リベラル」か？

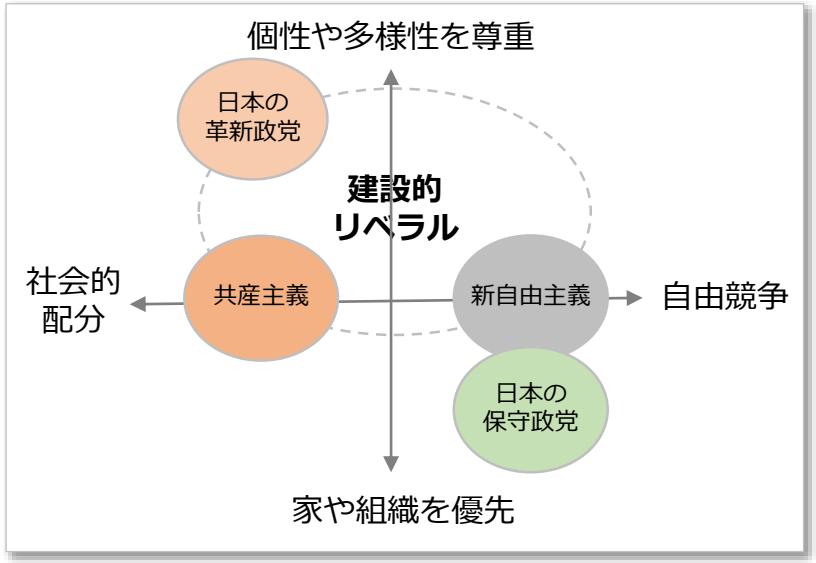
漂流する民意 － 弱体化する野党

世論調査をみると、最近の野党の弱体化は著しく、支持政党が特にない人たちが最大多数派となります。自民党に対抗するリベラルの政治は不透明で、与党に対抗する回路が失われています。

NHK調査　2020年3月9日

新しいリベラル？

従来のリベラルは、与党・自民党の政治を批判する中で、対抗軸となる理論的資源を失いつつあります。その一方で、リベラルという自覚はなくても「新しいリベラル」と呼べる人たちがいます。ごく普通の市民たちです。その人たちの政治的代表の空白を埋めるべく、新たな働きかけをする立場を「**建設的リベラル**」と定義します。



©2020 Social Action Tank

浮かび上がる“ごく普通の、コモンな市民”

～「シノドス国際社会動向研究所 第三回調査2019」より ～

1,200人を対象に行ったウェブ調査では、日本人の社会意識は5つの潜在クラスに分類され、24%が「新しいリベラル」、25%が「潜在的なリベラル(ライト保守)」層として浮かび上がりました。

日本で「リベラル」というと、新自由主義に反対、日米安保や天皇制にも反対、絶対的な平和主義に立って、従軍慰安婦問題に関しては韓国に謝罪しつづける、というイメージがあります。

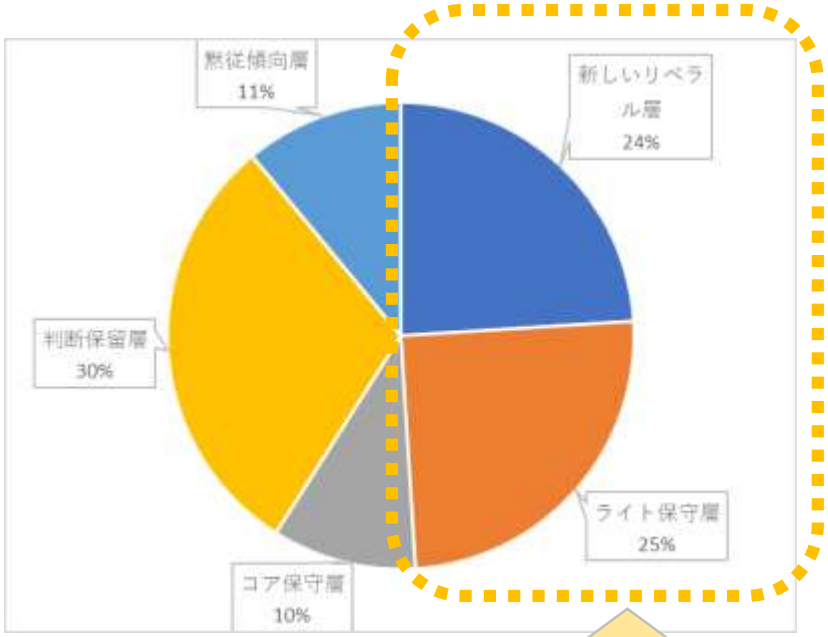
しかし調査では、そのようなコアな人たちは1%もいませんでした。

「新しいリベラル層」は、ごく普通の、コモンな市民の意識をもっています。女性や外国人を差別する保守的考えには反対で、孫世代の人たちに教育投資したいと思っています。また、シンプルで自然派の生活が好きです。

新しいリベラル層は、しかし、自分がリベラルであるとはあまり自認していません。しかも支持政党なしが65%です。

新しいリベラル層は、政治的な回路を失っているのではないか。このギャップを埋めるために、私たちがいますべきことは何か。建設的リベラルはこの問題に取り組みます。

【潜在クラス分析の5クラス解】



「新しいリベラル」への潜在的共感者

資料：橋本努氏［北海道大学大学院経済学研究科教授］

©2020 Social Action Tank

ミッション

研究者と実践者の英知と経験を結集し、

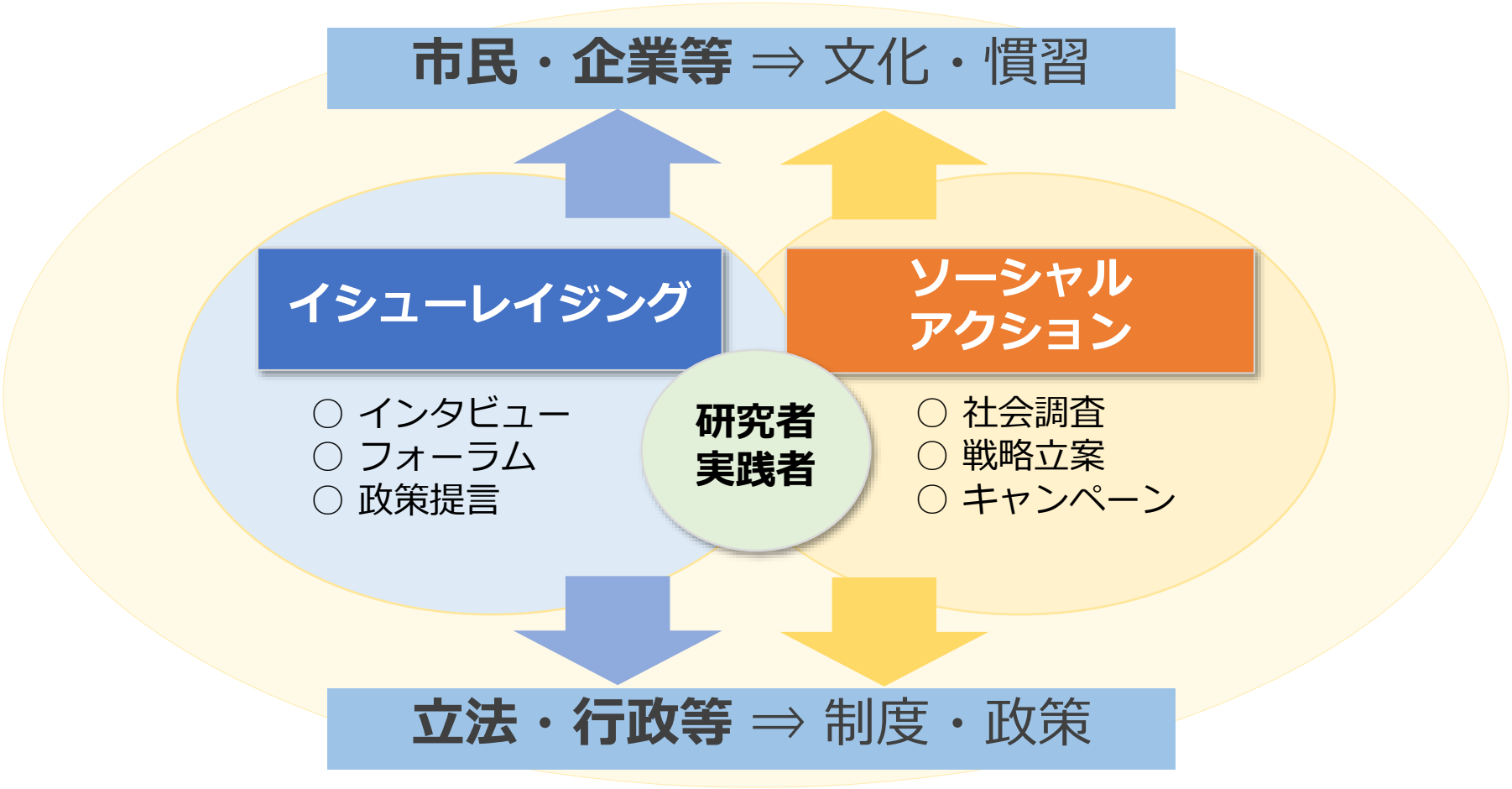
非生産的な非難や否定をこえて、

建設的な方法で社会をデザインしていく

©2020 Social Action Tank

ソーシャルアクションタンクの活動プロトコル

「イシューレイジング」と「ソーシャルアクション」を有機的に組み合わせ、社会課題の構造全体への提言・発信・働きかけを行います。



©2020 Social Action Tank

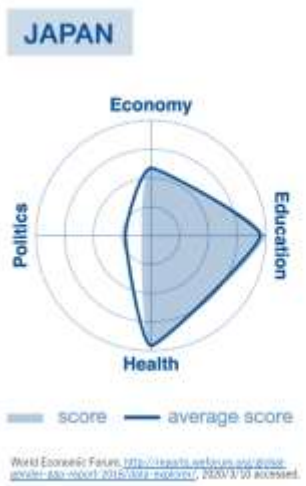
2020/21 テーマ

「女性が生きやすい社会をデザインする」

［日本］

121 / 149位

世界経済フォーラム ジェンダーギャップ指数（2020年）



経済活動
…女性の労働参加率、所得、官民の上級職を占める割合、専門職・技術職の割合

教育達成
…識字率、初等教育就学率、中等教育就学率、大卒者数

健康と寿命
…出生率、寿命

政治への関与
…国会議員数、大臣レベルの役職者数、過去50年間における首相数

TO DO

- 女性の労働力率を上げる
- 男女の（正規／非正規の）賃金格差をなくす
- 官民の上級職に女性を登用する
- 専門職・技術職に女性を採用する
- 女性の大卒者数を増やす
- 女性の国会議員を増やす
- 女性の大臣を増やす
- 女性の首相を輩出する

資料：坂口緑氏［明治学院大学社会学部 教授］

©2020 Social Action Tank

STEP-1｜イシューレイジング

テーマに関する知見を有する研究者・実践者をゲストに「公開トークセッション」を実施。現状の把握と可視化を通じて、社会課題に対する認知・関心を喚起したり、理解の促進につなげます。

発信イメージ

ライブイベント、動画、テキスト記事など、タイミングや発信方法を組み合わせながら、重層的に発信していきます。

芹沢編集長によるインタビューをトークイベント形式で開催

※ オンラインで同時配信

動画としてストック・配信

特設サイトおよびパートナーサイト上にウェブコンテンツとして掲載

©2020 Social Action Tank

STEP-2｜アジェンダセッティング

協働研究者・実践者が一堂に会し、課題をめぐって討論する「フォーラム」を開催。複雑で多岐にわたる課題を構造化し、論点の明確化、論争の形成、社会的アジェンダの設定などに挑戦します。

経済活動
…女性の労働参加率、所得、官民の上級職を占める割合、専門職・技術職の割合

教育達成
…識字率、初等教育就学率、中等教育就学率、大卒者数

健康と寿命
…出生率、寿命

政治への関与
…国会議員数、大臣レベルの役職

TO DO

- 女性の労働力率を上げる
- 男女の（正規／非正規の）賃金格差をなくす
- 官民の上級職に女性を登用する
- 専門職・技術職に女性を採用する
- 女性の大卒者数を増やす
- 女性の国会議員を増やす
- 女性の大臣を増やす
- 女性の首相を輩出する

発信イメージ

協働研究者・実践家が集まり、議論する場「フォーラム」を開催。STEP-1インタビュー同様、オンライン配信に加え、動画や記事化し重層的な発信を行う。

©2020 Social Action Tank

STEP-3｜ソーシャルアクション

インタビュー、フォーラムの視聴・閲覧者有志により、社会課題の解決につながる具体的なアクションを企画立案し、目標・期間を明確にした「プロボノプロジェクト」として推進します。

想定されるアクション(例)

社会調査・データ分析

キャンペーン

取材・執筆

政策提言

発信イメージ

プロジェクトの進捗状況は、サービスグラントのウェブページ上で随時更新していきます。

©2020 Social Action Tank

協働研究者 / 実践者

専門的・実践的な見地から、テーマに関する課題を提起し、また、建設的な議論を深めていく論客を迎えてのインタビュー・ディスカッションを皮切りに、構造的な課題解決に向けたアクションの提言・試行に挑戦していきます。

【協働研究者/実践者】

氏名	所属・肩書き等	中心テーマ
岡田妙子氏	NPO法人バディチーム理事長	シングルマザー・養育困難な家庭における生活環境
角めぐみ氏・森下晶代氏	NPO法人 ハナラボ 理事長	女子大学生のキャリア
屋嘉比ふみ子 氏	ペイ・エクイティ・コンサルティング・オフィス（PECO）代表	男女の賃金格差
松本亜樹子 氏	NPO法人 Fine 現在・過去・未来の不妊体験者を支援する会 代表理事	不妊治療・妊活
堀江由香里 氏	NPO法人Arrow Arrow	女性活躍・人事制度

※その他の人にもお声がけを進めています。

©2020 Social Action Tank

実施スケジュール

2020年7月-9月
STEP-1
イシューレイジング

2020年9月-10月
STEP-2
アジェンダセッティング

2020年10月-2021年3月
STEP-3
ソーシャルアクション

シノドス 芹沢一也編集長による、協働研究者 / 実践者への公開インタビュー 5回連続開催！

日程	ゲスト
① 7月15日(水)	岡田妙子氏（NPO法人 バディチーム）
② 7月29日(水)	松本亜樹子氏（NPO法人 Fine）
③ 8月12日(水)	屋嘉比ふみ子 氏（ペイ・エクイティ・コンサルティング・オフィス）
④ 8月26日(水)	角めぐみ氏・森下昌代氏（NPO法人 ハナラボ）
⑤ 9月 9日(水)	堀江由香里氏（NPO法人 Arrow Arrow）

開催時間：各回 20:00～21:30［その後22:00まで交流タイム］ （初回①のみ19:30～21:30）
オンライン聴講可　聴講費： 1,000円 / 回

©2020 Social Action Tank

企画提案者について

シノドス国際社会動向研究所
（Synodos Lab.）

代表者：芹沢 一也（代表理事）
所在地：東京都世田谷区野沢1-17-13
設立：2017年

既成政治に代わるオルタナティブな政治を創造するために、政治理論や歴史を再検討するとともに、独自の社会調査を行なっている。
社会のうちに分散している、さまざまな生活基盤を持ち、多様なライフ・スタイルに彩られた市民の中から、「新しいリベラル」の担い手となりうる人々を可視化することによって、日本における政治的想像力のイノベーションを目指している。

http://synodoslab.jp/

認定NPO法人 サービスグラント

代表者：嵯峨 生馬（代表理事）
所在地：東京都渋谷区渋谷1-2-10
設立：2005年（※活動開始　NPO法人化は2009年）

ビジネスの経験やスキルを活かし、NPO・地域団体等の課題解決を支援する「プロボノ」の草分け的存在。2020年6月現在、5700名のビジネスパーソンが登録し、870件を超えるプロボノプロジェクトの運営実績をもつ。
数多くの企業や行政機関との連携・協働に積極的に取り組むほか、海外プロボノ団体とのネットワークや、プロボノのオンラインプラットフォーム「GRANT」の開発など、さまざまな社会参加のあり方を日々探究している。

https://www.servicegrant.or.jp/

©2020 Social Action Tank